

## HOYT のカーボンライザーについて



1) HOYT のカーボンハンドルのようなコンポジット素材で作られたハンドルは表面や塗装に小さな割れ目が見られるかもしれません。これは、弓を使っていくにつれて顕著になっていくコンポジット素材の特徴です。

これらの割れ目は1/8 インチ以下の長さ、1/32 インチ以下の広さなら非構造的なものであり、普通にあるものです。これらはいわゆるカーボン繊維の破損などではなく、構造的な製造ミスではありません。

1/8 インチ以上の長さ、1/32 インチ以上の広さの割れ目であれば、弓を HOYT に返品し、検査・テストしてもらい必要があります(商品を返品する方法は販売店に従ってください)。

もし、弓に構造的な欠陥があった場合は、HOYT のメーカー保証のもと、修理・交換させていただきます。もし、構造的な欠陥がなければ、弓は返送され、普段通り使用できます。

2) HOYT カーボンライザーは、シューティング時に発生する負荷に対しては高い耐性を持っています。しかし、シューティング以外での大きな衝撃には弱いです。細心の注意を払ってください。一般的に、コンポジット

素材は、高い所から落ちたり、他のものが強くぶつかるなどの強い衝撃に対しては耐えることができません。弓の表面に強い衝撃が加わってしまった場合は、ハンドルにダメージがないかよく確認してください。もし、衝撃が加わってしまった場合は、ファイバーの破損、ひび割れ、蜘蛛の巣状のひび割れ、表面のへこみやゆがみがないか確認してください。もし、発見した場合は、使用を中止し、弓を HOYT に返送して下さい。弓が故障していると判断された場合は、HOYT が**有償で**の商品の交換を申し出る場合があります。アクシデント、間違った使用は HOYT のメーカー保証の対象外となります。

## HOYT コンパウンドボウ 取扱説明書

3) HOYT カーボンライザー、あるいは他の HOYT の弓の部品は、いかなる場合でも改造してはいけません。穴をあけたり、切ったり、削ったり、あらゆる物理的な改造を HOYT の弓に行うことは、弓を著しく傷め、所有者や周囲の人に危険を及ぼします。改造された弓に対しては何も保証されません

4) HOYT カーボンライザーは様々なアルミ素材が、接着剤、あるいはねじによってハンドルに取り付けられています。自分でアルミ素材の部品を取り外すことは、あらゆる保証を無効にします。絶対にスタビライザーマウントやサイト・アローレストマウンティング・インサートの固定ねじを外したり、調整しようとししないでください。

5) HOYT カーボンライザーにはあらゆる溶液、潤滑油やシリコンを含む商品を使用しないでください。

6) 高温、炎天下や極端な状況で放置しないでください。

7) Carbon Matrix はウッドグリップが標準装備されています。グリップはカーボンライザーに接着剤を使って取り付けられています。グリップは取り外しを想定していません。グリップを取り外そうとする場合、保証は無効になります。

8) HOYT カーボンライザーなどのコンポジット素材で作られたハンドルは、新品の時、最初の数射では軋むような音を発することがあります。この軋むような音は最初の 100 射ほどは続く場合があります。これはコンポジット素材の特性であり、構造的な欠陥ではありません。

9) HOYT カーボンライザーが長い間使用されずに保管されていた場合(数週間など)、弓は最初の数射では、再び軋むような音を発する可能性があります。これはコンポジット素材の特性であり、構造的な欠陥ではありません。